

IBM Spectrum Copy Data Management

インプレース・コピーデータ管理によるデータセンターの最新化

ハイライト

- 既存のストレージ・インフラストラクチャー上のコピーデータ・スナップショット、ポールト、クローン、およびレプリカの作成と使用を自動化
 - 管理を簡素化することで管理時間を短縮し、信頼性を向上
 - ハイブリッド・クラウドの活用など、高価値のユース・ケースを実現
 - ハードウェアを追加することなく、アプリケーション・プログラミング・インターフェース (API) に基づく自動化、ユーザー・セルフサービス、運用を提供することで、IT を最新化
 - ボリューム、スナップショット、仮想マシン、データ・ストア、およびファイルをカタログ化して追跡
 - マルチベンダーのストレージ・アレイをサポート
 - 15 分で仮想マシンとして導入
-

DevOps の自動化からクラウドでのデータの統合まで、業務改善のための IT イノベーションが常に登場しています。しかし、こうした機会の大半は、企業がそれらを実現するために IT リソースを最新化しなければ手が届かないものです。最新化は、新しいユース・ケースを受け入れるための鍵を握るだけでなく、データ保護、災害復旧、レポート作成、ビジネス・アナリティクス、アプリケーションのテストと開発、および DevOps といったアクティビティの確立されたプロセスの効率を高める上での基礎となります。

最新化に不可欠なツールの 1 つは、必要となるデータへのアクセスを可能にするコピーデータ管理です。IBM® Spectrum Copy Data Management は、新しい重要なユース・ケースに対応し、幅広いベンダーが提供するストレージ・アレイと併用され、インプレース・コピーデータ管理を提供して既存の IT インフラストラクチャー内のプロセスを最新化することで実現されます。

アクセス、スピード、効率性の向上

運用の自動化、クラウドでのデータ統合、その他の多数のユース・ケースでも、共通する課題は、データのコピーにどのようにアクセスするのか、ということです。ストレージ・アレイ上のデータへのアクセスでも、データに接続する仮想マシンなどのシステムへのアクセスでも、一般に IT を経由する長くて複雑な要求とプロビジョニングのプロセスを伴います。この方法でデータにアクセスする際に数日間や数週間待つのは稀なことではありません。そのために、データ利用者の効率性、生産性、全面的な有効性に重大な影響が生じることがあります。

コピーデータ管理は、セルフサービス、自動化、API などの最新の IT アプローチを、膨大な量の組織のデータが保存されている既存システムに導入することで、データのアクセスまで時間が長くなるという問題に対応します。IBM Spectrum Copy Data Management は、ストレージ・アレイのスナップショット、複製、クローン・エンジンなど、既存の IT インフラストラクチャーのデータ・コピー・サービスを活用するよう設計されています。

コピー作成やコピー管理に既存の IT インフラストラクチャーを利用すると、組織の効率が向上し、コスト節約になります。また、アレイやデータベースと複製ソフトウェアで既存のコピー・ソリューションを使用してコピー作成を管理する集中管理ツールを使用すると、時間をかけてクローンやスナップショットをアウト・オブ・バンドにするのではなく、所定の位置で素早く作成することができます。環境全体のコピーはすべてカタログされるため、ユース・ケースごとに新しいコピーを作成するのではなく、複数のユース・ケース全体で 1 つのコピーを使用できるので、ストレージの占有スペースを減らすことができます。

15 分で導入できる仮想アプライアンスとして提供される IBM Spectrum Copy Data Management は、エージェントなしに稼働し、ストレージ、仮想マシン、アプリケーションなどの既存のコピーデータ環境をカタログします。



このソリューションは、導入されると、IT 部門がデータを提供する能力を向上させるとともに、インフラストラクチャーと継続的な運用にかかるコストを大幅に削減します。

IBM Spectrum Copy Data Management は、複雑で間違いが起りやすいスクリプト、既存のツール、タスクのオーケストレーションと自動化を実現します。IBM ソリューションにより、シンプルなテンプレート・ベースのポイント・アンド・クリック方式のインターフェースや API 呼び出しを使用して、仮想化、アプリケーション、ストレージの環境の複雑なワークフローを簡単に構成して完了できるようになります。

ユース・ケース: コピーデータ管理の簡素化

IBM Spectrum Copy Data Management は、多くの一般的な IT プロセスを最新化することで、コピーデータ管理を簡素化して、データ・コピーの自動化とオーケストレーションを可能にします。コピーは、オンプレミスでもクラウドで活用できるようになります。IBM Spectrum Copy Data Management により、以下のユース・ケースが可能になります。

コピー管理の自動化

IT 部門は、IBM Spectrum Copy Data Management の中核を成すポリシー・エンジン、カタログ、レポート作成を活用して、災害復旧、テストと開発、ビジネス・アナリティクス、およびローカル・リカバリーといった、データのコピーに依存する IT 運用を大幅に改善することができます。IBM Spectrum Copy Data Management は、一貫性と信頼性に優れており、簡単に反復可能なサービス・レベル・ベースの自動コピー・ポリシーを使用して運用を改善します。そのため、運用コストを大幅に節約できます。IBM Spectrum Copy Data Management がなければ、コピーに大きく依存する機能は通常、コピー管理向けに最適化されていないスクリプト、ツール、その他の製品の複雑な組み合わせを使用して管理されます。IBM Spectrum Copy Data Management により、サイクル・タイムを大幅に短縮して、スタッフがさらに生産性の高いプロジェクトを管理できるようにする総合的でシンプルなアプローチを得られます。

DevOps

開発部門と運用部門は、新しいアプリケーションを市場に出すまでの時間短縮を目的とする最新の DevOps プロセスに移行を進めています。IBM Spectrum Copy Data Management により、IT 部門は、既存のストレージ・インフラストラクチャーを使用して DevOps を行い、インフラストラクチャーの迅速な展開に対する開発部門のニーズに対応できます。IBM Spectrum Copy Data Management のテンプレートはインフラストラクチャー展開のポリシーを定義して、システム全体に REST API からアクセスできます。これは DevOps の基礎的な要件です。IBM Spectrum Copy Data Management により、DevOps チームは「コードとしてのインフラストラクチャー」を得られます。IT リソースを要求する既存のプロセスに従うのではなく、開発者は、インフラストラクチャー展開のコマンドを Chef, Puppet, IBM Bluemix などの開発システムに直接組み込むことができます。一般的な DevOps ツール向けの事前定義スクリプトとプラグインにより、実装が簡素化されます。

次世代のデータ保護と災害復旧

IBM Spectrum Copy Data Management は、アプリケーションの整合性を意識したコピーをテンプレートベースで管理およびオーケストレーションすることにより、次世代のデータ保護とリカバリーの強力なソリューションとなります。IBM Spectrum Protect for Snapshot を始めとする既存のインフラストラクチャーと連携して、スナップショットとコピーの作成および管理をカタログし、自動化します。これは、既に本番ストレージ環境にあるコピーをマウントして即時にアクセスすることを可能にします。また、IBM Spectrum Copy Data Management は、すべてのスナップショットとレプリカをカタログします。スナップまたは複製のジョブが実行されなかったり失敗したりした場合、アラートを発行します。また、災害復旧を完全に自動化して、中断なしにテストできます。さらに、IBM Spectrum Copy Data Management は、Amazon Web Services (AWS) S3 へのデータ送信を調節することができます。これは、保護対象となるコピーの長期保管やアーカイブ・ストレージのための使いやすい低コストのオプションとなります。

テストと開発の自動化

テストと開発のプロセスのスピードと効果は、ほとんどの場合、IT インフラストラクチャーのプロビジョンにかかる時間によって制限されています。典型的な企業では、インフラストラクチャーの展開に数週間かかります。最も効率が良い場合でも、数日間かかります。しかし IBM Spectrum Copy Data Management を利用することにより、自動的なスケジュール・ベースでもオンデマンドの簡単なプッシュボタン操作でも、テストと開発のインフラストラクチャーを数分間で立ち上げることができます。この方法で提供されたコピーは、マスター・コピーからの定期的な自動リフレッシュで最新の状態で維持できます。テストと開発用に最新コピーのアプリケーション・データを使用すると、バグが減少し、開発の効率が向上するので、テスト・プロセスや開発プロセスによりアプリケーションが改善されます。

ハイブリッド・クラウド・コンピューティングの活用

IBM Spectrum Copy Data Management は、IT がクラウド・コンピューティングのリソースを活用できるようにするハイブリッド・クラウドの強力なイネーブラーです。IBM Spectrum Copy Data Management は、データをクラウドに移動するだけでなく、稼働中のアプリケーション環境でクラウドの、より低コストの柔軟なコンピューティング・インフラストラクチャーを活用できるようにします。ワークロードを確実にスピンアップし、戻すことができます。これにより必要なインフラストラクチャーだけを使用して料金を支払うため、クラウドの経済上のメリットが最大限に高くなります。

IBM Spectrum Copy Data Management は、IT 環境で既存のインフラストラクチャーを活用するよう設計された、簡単に展開できるソフトウェア・プラットフォームです。ハイパーバイザーや企業のストレージ API と直接連携して、基礎となるインフラストラクチャー・リソースのコピー・サービスを活用する全体的なオーケストレーション層を提供します。IBM Spectrum Copy Data Management は、クラウド・ベースのデータ保存のための AWS S3 のほか、Puppet, Bluemix, その他のプラットフォームとも統合します。

機能: 独自の多様な機能を IT 部門に提供

IBM Spectrum Copy Data Management により、以下の機能を使用してデータ保護、災害復旧、その他の重要な機能を効果的に管理することができます。

データベース固有の機能

IBM Spectrum Copy Data Management で、適切に定義されたポリシーとワークフローの中に主要なデータベース管理システム (DBMS) タスクを統合することにより、すべての一般的なデータベース管理システムのコピーをシンプルかつ簡単に作成して共有することができます。このソリューションは、Oracle、SAP HANA、および Microsoft SQL Server のプラットフォーム向けにアプリケーション認識型の統合も組み込んでおり、DBMS とのさらに徹底したレベルの調整を実現します。

セキュアなマルチテナンシー

セキュアなマルチテナンシーは、社内でリソースを委任する必要があるマネージド・サービス・プロバイダーと大規模な組織の両方のニーズに対応しています。単一の IBM Spectrum Copy Data Management インスタンス内で個々の「テナント」を作成でき、各テナントはそれぞれ独自のリソース・セットを利用でき、ユーザーの作成、ジョブの定義、その他の機能の実行のためのテナンシー内での管理をサポートします。

自動化とセルフサービスのポリシー・テンプレート

テンプレート・ベースのプロビジョニングとコピー管理は、ユーザーが必要なリソースを必要なときに要求するための簡単なセルフサービス・アクセスを提供します。テンプレートは、IT 部門によって事前定義され、セルフサービス・ポータル・インターフェースまたは API 呼び出しによってアクセス可能です。

互換性

IBM Spectrum Copy Data Management は、既存の IT インフラストラクチャーを活用するよう設計された、簡単に展開できるソフトウェア・プラットフォームです。ハイパーバイザーやストレージ API と直接連携して、基礎となるインフラストラクチャー・リソースのコピー・サービスを活用する全体的なオーケストレーション層を提供します。クラウド・ベースのデータ保存のために Amazon Web Services S3 とも統合します。

IBM をお勧めする理由

IBM は、業界最高クラスのデータ・ストレージ製品やソリューションなど、ハードウェア、ソフトウェア、サービスの広範なポートフォリオを提供しています。業界のリーダーとして認められている IBM が支持する革新的なテクノロジー、オープン・スタンダード、優れたパフォーマンス、および実績のあるストレージ・オファリングの幅広いポートフォリオは、IBM Spectrum Copy Data Management や IBM が提供するその他のストレージ・ソリューションをお勧めする理由のごく一部にすぎません。

詳細情報

IBM Spectrum Copy Data Management の詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。 ibm.com/systems/jp-ja/storage/spectrum/copy-data-management/



© Copyright IBM Corporation 2017

日本アイ・ピー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
May 2017

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、Bluemix および IBM Spectrum は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml

Microsoft は Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標です。

本資料の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

記載されている性能データとお客様事例は、例として示す目的でのみ提供されています。実際の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。

本資料の掲載情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。



Please Recycle